

第3回 信越本線直行特急のあり方検討委員会（H22.2.2）

議事録（概要）

■議題1：フリーゲージトレイン視察の報告

（説明、質疑省略）

■議題2：信越本線直行特急のあり方検討委員会検討結果（案）について

（説明省略）

〔検討結果の構成及び全般的な内容について〕

- ・「ハードだけではなくまちづくりと一緒にやらなくてはいけない」ということをこの場で議論してきたのだから、全体の構成として「4今後の方向性」と「5地域活性化策等について」を入れ替えるべき（伊東委員）。
- ・「北陸新幹線金沢開業で新潟県は困ったことになる」というのでは、新潟県にとって北陸新幹線はできないほうが良いというイメージに誤解されるおそれがある（柴田委員）。
- ・「県土の分断」というのは非常に暗い言葉だと思う（伊東委員）。
- ・「困るから助けてください」だけではなく、これまでの上越新幹線に加え北陸新幹線ができた効果をもっと上げるためには何をしたら良かを提案する方が、国も積極的に対応できるのではないかと。そういうトーンを意識してまとめる必要がある（柴田委員）。
- ・2014年は目前に迫っている。もう少し逼迫感のあるような表現が望まれる（長岡市）。
- ・並行在来線の問題が大きく関わってくるため、関連したまちづくりを合わせて検討している。そういう状況で、あまりネガティブな書きぶりではいかなものなのか（上越市）。

〔既存の優等列車等の維持〕

- ・まちづくりのためには、優等列車の存続は非常に大事なことを考えているので、県を中心とした取組をお願いしたい（上越市）。
- ・まずは優等列車を残さないと地域活性化には繋がらない。活性化のために存続させなければならない。存続させた上で活性化を図ることが大事である（糸魚川市）。
- ・優等列車を残すといっても、今の「北越」のような古い車両のまま残すのではなく、きれいな新しい車両を走らせることを考えても良い（伊東委員）。

〔新幹線・在来線直通運転化〕

- ・収支計画については、今後、具体的な利用者の転移とか投資額を検討し、精査していくべき（小川委員）。

〔地域活性化策等について〕

- ・委員からの意見は、箇条書きではなく書きぶりを工夫していただきたい（伊東委員）。
- ・地域活性化等については、もう少しまちづくりを地元の人がやらなければいけない、ということを強調した方が良い（伊東委員）。

- ・地域活性化は目的であり手段ではない。「地域活性化のために新幹線・在来線直行運転化が必要」であるべき。新幹線・在来線直通運転化を実現するための手段が地域活性化とすれば、新・在来線直通化ができれば地域の活性化は無くとも良いとも取られる（柴田委員）。
- ・新在来線直通として打ち出されたフリーゲージトレイン方式に結びつけるためには、地域活性化を図ることによって必要性や速達性、利便性が求められるようにならなければ、実現に繋がらない。まずは優等列車を存続させることで地域間の繋がりを強め、その中で地域活性化を図ることによってフリーゲージトレインを必要とする環境が整う（糸魚川市）。

[今後の方向性について]

- ・公的支援が何に対して必要なのかということが書いていない（伊東委員）。
- ・国、県、市、商工団体等色々な団体、あるいは住民の役割の所在が見えない。それぞれの役割を意識して書き込むべき（伊東委員）。
- ・上越新幹線直行特急早期実現期成同盟会に関しては、もう少し位置付けを明確にし、発展・拡充によって組織が本当に動くという気構の文章表現が望まれる（樋口委員）。
- ・上越新幹線直行特急早期実現期成同盟会に対する県民の認定度が上がるよう、県全体で取り組んでいただくことを願うような記述があればありがたい（柏崎市）。
- ・鉄道の利用促進への取組が不可欠なことはその通りである。県民の議論をさらに高める必要性を打ち出さないと、これは専門家の人達がやっているということで終わってしまう（水間委員）。
- ・金沢・新潟間の直通をずっと伸ばすと、酒田までの日本海沿いの発展の可能性についての第一歩になる。これは山形にとっても関心がある（柴田委員）。
- ・新潟にとって好ましいというだけでなく、東アジアとの連携が強調される中で、日本にとっての好ましい将来の発展に向けた第一歩と考える、ということが重要（柴田委員）。

■まとめ（谷藤委員長）

- ・検討結果の案については、たくさんご意見いただいたので、それらを反映できるような形で委員長である私と事務局の方で案の修正、取りまとめを進めたい。
- ・最終的に検討結果の案ができ次第、委員の皆様にお送りして内容のご確認をいただくことにしたい。
- ・報告の方法、日程につきましては、事務局の方と調整した後、各委員の皆様には連絡する。

→これらについては、各委員からの了承が得られた。